

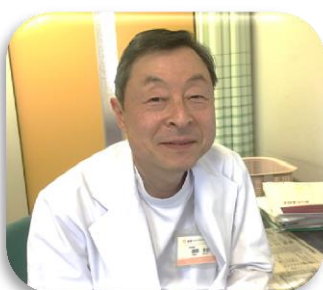


新年のご挨拶



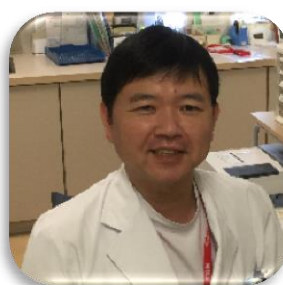
松原メイフラワー病院 院長 松原 司

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。当院は、平成11年の開院から今年の5月で18年を迎えます。この期間、リウマチ治療は生物学的製剤等の登場によりその治療成績は大きく向上しました。リウマチの活動性が低下あるいは寛解まで達成された患者様が多くおられる一方で、長い治療の中では加齢に伴う身体的疾患、生活機能の変化も多くみられます。当院は、そのような多様化する患者様のニーズに対応すべく、今まで以上に柔軟で患者様や家族様に寄り添った医療姿勢に努めてまいります。同時に、急速な高齢化が進む北播磨地域にあって、民間ならではの対応の迅速さを発揮できるように診療体制を強化してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



外科部長 関野 秀継

消化器および一般外科領域を担当しております。リウマチでは胃潰瘍など消化器病変の合併が多く、また生物製剤の導入に当たって悪性疾患の除外が必要です。鼻からの胃カメラ、睡眠薬を使ったカメラなど、苦痛の少ない検査法を導入しております。ピロリ除菌に関してもご相談ください。



整形外科部長 奥田 康介

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。私はリウマチ整形外科医として関節リウマチの薬物療法や手術療法を主に担当しており、骨粗しょう症や変形性関節症の治療も行っています。また、慢性疼痛（痛み）に対して最新の治療を取り入れています。



内科医員 伊丹 哲

膠原病内科を専門に診療していますが、リウマチをはじめとした膠原病は全身疾患であり、内科全般を診療する必要があります。ステロイド等の免疫抑制剤の使用は合併症が多く、内科的問題を併発することがあり、高血圧、糖尿病といったcommon diseaseから免疫抑制剤の調節まで幅広く対応いたします。



看護部長 藤原 裕子

現代の看護事情は、超高齢化社会を迎えそれに伴う認知症や家族の介護負担、退院の調整等さまざまな課題を抱えています。このような時代だからこそ病院だけでなく広く社会に目を向け必要とされる知識を習得し、どんなときも患者と真摯に向き合うケアの提供・支援が大切です。特に今年は、「患者の心理的側面への支援」に重点をおき取り組んでいきます。

診療科目

リウマチ科・整形外科・内科・外科・

リハビリテーション科

診療時間

	月	火	水	木	金
午前 9時~12時	●	●	●	●	●
午後 3時~6時	●	●	●	/	●

休日：木曜午後、土曜日、日曜日、祝日

交通アクセス

車でお越しの場合、滝野社ICより約7分
高速バスご利用の場合社パーキングエリア下車
徒歩約15分



編集後記

今年より年に数回のペースで広報誌を発行させていただきます。患者様や地域の医療機関の皆様と当院をつなぐ一助になれば幸いです。どうぞ愛読いただけますようお願いいたします。(KK)

近隣の医療機関の皆様へ

当院での診療を希望される患者さまがいらっしゃいましたら、地域医療連携室へお問い合わせ下さい。

担当：医療ソーシャルワーカー 上月（社会福祉士）

2017年1月1日発行 発行元：松原メイフラワー病院

〒673-1462兵庫県加東市藤田944番地25 TEL：0795-42-8851（代）FAX：0795-42-8857

E-mail ▶ info@mayflower-hp.jp

HP ▶ http://www.mayflower-hp.jp/

